

＜技術倫理の最前線Ⅱ＞
～科学技術と社会をどう結びつけるか～

日時：平成28年11月22日（火）13:00～17:20 （12:30より受付開始）

会場：東京理科大 森戸記念館第1フォーラム（地下1階）
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂4-2-2

開催趣旨：最近の科学技術の巨大化、複雑化、高度化は、その社会への影響が今まで以上に益々大きくなりつつあります。このため、社会に深く係わることになる科学技術および科学技術者の在り方について、倫理的な面から考察していく必要性も一層高まっています。

前回の第11回公開シンポジウムでは、＜技術倫理の最前線～社会に深く係わる技術の倫理問題を考える～＞として、エンハンスメント、地球温暖化、自動運転技術等を事例として、その倫理的課題や対応策、科学技術者のあり方ほかを議論しました。

今回は、第二弾＜技術倫理の最前線Ⅱ＞として、次世代の革新的新技术や社会インフラ技術などを事例として、科学技術が社会に受け入れられるために、科学技術者自身および学協会、教育組織、企業等が果たすべき役割と検討すべき課題、解決策などについて議論します。

主催：公益社団法人日本工学会 技術倫理協議会

【協議会会員】電気学会、電子情報通信学会、土木学会、日本化学会、日本機械学会、日本技術士会、日本原子力学会、日本建築学会、日本工学教育協会、日本非破壊検査協会、日本マリンエンジニアリング学会

会場アクセス：JR 飯田橋駅/地下鉄（有楽町線・南北線・東西線）飯田橋駅・神楽坂駅
（各駅出口からのルートは添付地図を参照下さい。）

交流会：シンポジウム終了後、意見交換・交流会を開催予定です。準備の都合上、原則、事前予約制としております。参加申込書の「交流会に参加する」欄にチェックを入れてください。

参加費：無料。但し、資料代：1,000円。交流会（事前予約の希望者のみ）：3,000円。

いずれも当日会場受付において申し受けする予定です。

参加申込方法：別紙の『参加申込書』に記入後、電子メールまたはFAXにて、下記の日本工学会事務局までお送りください。

問合せ先：公益社団法人日本工学会事務局

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂4-2-2 東京理科大学森戸記念館3階
E-mail: eng@jfes.or.jp、Tel: 03-6265-0672、Fax: 03-6265-0673
URL: http://www.jfes.or.jp/

***** プログラム*****

- ・開会挨拶（13:00～13:05） 日高 邦彦 議長（東京大学大学院工学系研究科 教授）
- ・講演 1.（13:05～13:40） 「AIと社会の関係について」
村上 祐子 氏（東北大学大学院文学研究科 准教授）
- ・講演 2.（13:40～14:15） 「自動運転、安全システムについて」
永井 正夫 氏（一般財団法人日本自動車研究所代表理事、所長（東京農工大学 名誉教授））
- ・講演 3.（14:15～14:50） 「3.11と土木技術者の倫理」
皆川 勝 氏（東京都市大学工学部都市工学科 教授）
- ・講演 4.（14:50～15:25） 「技術者倫理の実践」
橋本 義平 氏（技術士（情報工学））
- ・講演 5.（15:25～16:00） 「社会的合意形成？：～リスクコミュニケーションのあり方～」
小林 傅司 氏（大阪大学 理事・副学長）

（休憩：16:00～16:10）

・パネルディスカッション（16:10～17:20）

テーマ：「科学技術と社会をどう結びつけるか」

パネリスト：各講演者

コーディネータ：札野 順 氏（東京工業大学リベラルアーツ研究教育院 教授）

意見交換・交流会 17:40～19:00（予定）

【別紙】

参加申込書

FAX : 03-6265-0673 又は E-mail:eng@jfes.or.jp

日本工学会事務局 行

平成 28 年 11 月 22 日 (火) 13:00~17:20 開催

日本工学会 技術倫理協議会 第 12 回公開シンポジウム

「技術倫理の最前線Ⅱ ～科学技術と社会をどう結びつけるか～」

申込方法：下記の欄に記入し、Fax または電子メールにてお送り下さい。

電子メールの場合は、件名を「技術倫理協議会第 12 回公開シンポジウム申込」として下さい。

☆ お名前 (複数可) _____

☆ 所属組織 (部課名あるいは学部学科名まで)

☆ 所属学協会 _____

☆ 連絡先 (本シンポジウムに関する緊急連絡の場合にのみ使用します)

電話 _____

電子メール _____

☆ 交流会 (事前予約制です) 会場 ; 森戸記念館第 3 会議室 (2 階)

下記のいずれかをチェックしてください。

参加する (参加費 3,000 円)

参加しない

本シンポジウムは当日参加も可能ですが、事前にご連絡下されば幸いです。

尚、記入された個人情報は本シンポジウム開催のためにのみ活用します。